



環境活動紹介 環境アニュアルレポート2020・2021

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

2021年7月

目次

• はじめに	・ ・ ・ P 3
• 環境方針	・ ・ ・ P 4
• 環境への取り組み	・ ・ ・ P 5
• 会社概要	・ ・ ・ P 6
• 製品概要	・ ・ ・ P 7
• 環境経営推進体制と環境活動	・ ・ ・ P 8
• 環境 ISO 認証	・ ・ ・ P 9
• 環境経営活動状況（製品活動）	・ ・ ・ P10
• 環境配慮型製品の創出	・ ・ ・ P11
• 製品リサイクルへの取り組み	・ ・ ・ P12
• グリーン調達の推進	・ ・ ・ P13
• 環境経営活動状況（事業所活動）	・ ・ ・ P14
• 環境負荷低減活動（エネルギー使用量／廃棄物排出量）	・ ・ ・ P15
• 従業員への啓発・教育活動	・ ・ ・ P16
• 社会貢献活動（地域との共同活動）	・ ・ ・ P17

NECディスプレイソリューションズ株式会社は、2020年11月1日付けで シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社に社名を変更致しました。

2020年11月1日付けでNECからシャープへの株式の譲渡が完了したことを受け、同日付で社名を「シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社（以下、SNDS）」に変更し、新たな経営体制を発足しました。新体制の下、グローバル市場での映像表示装置及び映像表示ソリューションの開発、製造、販売を行う「新生SNDS」として事業展開しております。

尚、本譲渡に伴う環境経営方針や環境経営推進体制に変更はございません。

また、当社は引き続きNECブランドの製品を提供しておりますので、製品活動の紹介ページでは“NEC”に関連する表現が記載されております。

当社は、環境経営を自発的に前進させ、環境に配慮した事業活動を実践していくために、「継続的な改善」、「ライフサイクル」、「社会とのコミュニケーション」、「環境意識」を重要なキーワードとして位置づけ環境方針を定めております。

環境を念頭にした日常業務の積み重ねによって、環境に配慮した事業活動の実践につなげ、環境配慮型の製品、サービスの創出に努力してまいります。

【環境理念】

当社は、環境問題を経営の重点課題として位置づけ、環境配慮型の製品やソリューションの提供を通じ、持続可能な社会の実現に貢献します。

【行動指針】

1. 環境マネジメントシステムの継続的な改善により、環境への負荷を低減する事業活動を目指します。
2. 製品のライフサイクル全体を通じた環境負荷の低減に努め、環境に配慮した製品やソリューションの提供を行います。
3. 環境に関する情報を積極的に公開し、社会とのコミュニケーションを図ります。
4. 環境法規制の順守はもとより、環境に関する要求や要請にも積極的に取り組みます。
5. 環境意識を高揚する啓発や教育を行い、持続可能な社会に貢献する人材を育成します。

制定 2017年 6月20日

改定 2020年11月 1日

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

代表取締役 社長執行役員 中谷 久嗣

シャープNECディスプレイソリューションズは、持続可能な社会作りに貢献する企業を目指し、環境への取り組みを行っております。

当社は、ディスプレイ機器を中心とした映像ソリューション事業を展開しています。
ディスプレイ機器は、駅・空港のインフォメーション、商業施設でのプロモーションなど、様々な場面で最適な情報をタイムリーに表示するツールへと進化しています。

「省エネで明るく大画面」「長寿命・メンテナンスフリー」「小型・軽量」というお客様のご要望と、環境配慮型の製品開発を両立させるべく、当社では、低消費電力の追求、レーザー光源の搭載、部品を再利用しやすい設計など、環境に配慮した技術を積極的に採用しています。
また、従業員は日常の活動において、節電・省エネ、廃棄物の分別、会議のペーパーレス化などでリデュース・リユース・リサイクルを促進するとともに、当社の主要拠点である湘南テクニカルセンター近隣の清掃を行うことで、実践的な環境活動にも取り組んでおります。

本年1月の世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）において、グローバルリスク報告書が公表されました。報告書によると、今後10年間で発生する可能性が最も高いリスクとして、異常気象、気候変動の緩和・適応の失敗、人為的な環境災害を上位3項目に挙げており、環境配慮への取り組みは全世界に課せられた喫緊の課題です。

当社は、2020年11月に「シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社」として、新たなスタートを切りました。今後は、シャープグループとNECグループの両アセットを最大限に活用し、環境性能面でも他社に先んじた製品やソリューションの開発に従来以上に注力してまいります。

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社
環境担当執行役員 相澤 光紀



清流酒匂川と湘南テクニカルセンター

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

事業内容 プロジェクター／ディスプレイモニター等の映像表示装置
および映像表示ソリューションの開発、製造、販売

本社所在地 東京都港区三田一丁目4番28号(三田国際ビル)

開発/スタッフ 神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1
(NEC湘南テクニカルセンター)

資本金 30億円(シャープ、NEC出資)

従業員 443名(国内) 869名(世界連結)(2019年度)
432名(国内) 872名(世界連結)(2020年度)

売上高 886億円(2019年度 世界連結)
547億円(2020年度 世界連結)

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社(日本)

新ソリューション開発拠点

Global Innovation & Solutions Office (アメリカ、シリコンバレー)

米州販売子会社

Sharp NEC Display Solutions of America, Inc. (アメリカ、シカゴ)

EMEA販売子会社

Sharp NEC Display Solutions Europe GmbH (ドイツ、ミュンヘン)

中国販売子会社

Sharp NEC Display Solutions (China), Ltd. (中国、深圳)

※2021年7月時点

“シャープNECディスプレイソリューションズグループが目指す姿”
ディスプレイを核とした“*Global Total Display Solution Provider*”へ

製品概要（ラインアップ）

当社製品の一部をご紹介します。詳しくは当社Webページをご覧ください。 <https://www.sharp-nec-displays.com/jp/>



スタンダードモデル

コンパクトさを追求しながら、画質や省エネにもしっかり配慮
接続・設置・調整・操作性に優れたモデル。



超短焦点モデル

投写距離を十分とれない小さな会議室や教壇スペースでも、
大画面投写を可能にする超短焦点プロジェクター。



プロフェッショナルモデル

常設・可搬両用で幅広い設置ニーズに応え、
明るい会議室や教室でも使いやすい、大空間対応多機能プロジェクター。



DLP Cinema®プロジェクター

映像の質感までを伝える表現力、プロの現場における確かな信頼性で、
さまざまなシアターに対応可能なDLP Cinema®プロジェクター。



デジタルサイネージ向けパブリックディスプレイ

さまざまな業種・用途で威力を発揮し、
高い信頼性と耐久性を誇る大画面ディスプレイ。

カラーマネジメントディスプレイ

正確・忠実な色再現性で、多くのクリエイターから
支持される高精細な高解像度ディスプレイ。

ITディスプレイ

先進のエコロジーと使いやすさを両立。
利用シーンと用途に合わせ、充実のラインアップ。

医用ディスプレイ

診療支援から電子カルテまで医療現場の期待に応える。
高精細で高品位な医用ディスプレイ。

ビジネスPCセクション

NECのビジネスPCセクションメニューで選択可能な
液晶ディスプレイを豊富にご用意いたしました。

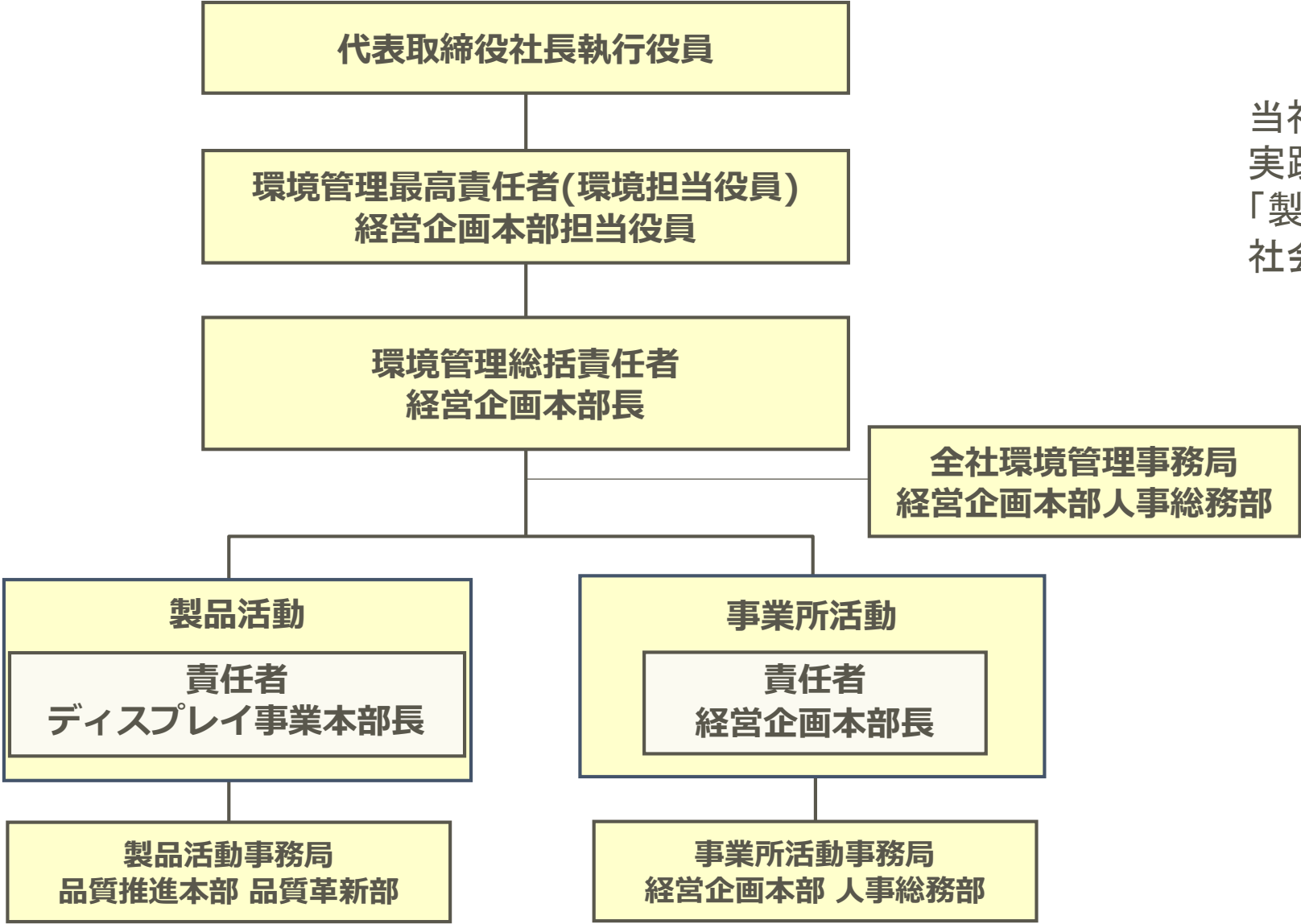
特殊用途向け（15型）

セキュリティ、工作機器監視表示機、産業機器監視表示機、情報端末、
会計端末、金融端末など、さまざまなニーズに応える産業用ディスプレイ。

LEDマルチスクリーン

明るい環境下でも色鮮やかで視認性が高く、
縫ぎ目のないシームレスな大画面マルチスクリーンを構成する
屋内用／屋外用フルカラーLEDディスプレイ。





当社では、環境方針(環境理念・行動指針)を
実践する体制として、社長のリーダーシップのもと、
「製品活動」と「事業所活動」を軸に持続可能な
社会実現への貢献に向けて取り組んでいます。



当社は、環境マネジメントシステムに関する国際規格であるISO 14001を取得しています。2020年度に当社がNECグループから離脱したことにより、外部認証機関であるJQA（一般財団法人日本品質保証機構）の審査基準に基づく登録分割審査を受審し、当社単独で認証を取得致しました。今後も同機関の定期監査を毎年受審し、環境マネジメントシステムの前進に取り組めます。

《環境ISOの変遷》

1997年 NEC湘南テクニカルセンターとしてISO14001認証取得

2007年 NECディスプレイソリューションズとしてISO14001認証更新

2017年 改正版 ISOへの改訂

2018年 登録更新

2020年 シャープNECディスプレイソリューションズとしてISO14001認証取得



The image shows a vertical registration certificate for ISO 14001 Management System. On the left side, there is a vertical strip containing logos for JQA (Certified Management System Environmental System), IAF (International Accreditation Forum), JAB (Japan Accreditation Board), and UKAS (United Kingdom Accreditation System). The main body of the certificate is white with a light blue header and footer. The header features the text 'ISO 14001 マネジメントシステム登録証' (ISO 14001 Management System Registration Certificate) and a red circular stamp with the character '写' (Copy). Below the header, the registration number 'JQA-EM7666' is listed. The registrant is 'シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社' (Sharp NEC Display Solutions Co., Ltd.) located at '神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1'. The certificate is valid from '2021年 1月 22日' (January 22, 2021) to '2024年 1月 21日' (January 21, 2024). The scope of certification is 'ISO 14001 :2015 / JIS Q 14001 :2015'. The certificate is issued by '一般財団法人 日本品質保証機構' (JQA) with the signature of the President, '小林 憲明' (Kobayashi Nobuaki). The footer includes the JQA logo, the text 'Partner of JQNet', and the date '2026 D7501/77'.

ISO 14001
マネジメントシステム登録証

登録番号：JQA-EM7666

登録事業者：
シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社
神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1

当機構は、上記事業者の環境マネジメントシステムを審査した結果、付属書に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。

ISO 14001 :2015 / JIS Q 14001 :2015

登録日：2021年 1月 22日

有効期限：2024年 1月 21日

本登録証の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人 日本品質保証機構
東京都千代田区本町1-2-5
理事長 小林 憲明

本証には付属書がありますので、合わせてご覧ください。

JQA Partner of JQNet 2026 D7501/77

当社の製品活動においては、主力商品であるプロジェクター／モニターの開発・生産において以下3点を中心に、年間活動の目標を設定し、取組を行っております。

(1)製品使用時のCO₂排出量削減 (2)製品の環境性能の底上げ (3)新規環境規格への対応
2019年度・2020年度においては、各項目とも目標を達成することが出来ました。

指標	活動項目	2019年度 目標と実績	2020年度 目標と実績	2021年度 活動目標
地球温暖化防止への対応	消費電力低減によるCO ₂ 排出量削減	消費電力量(性能ベース) 35%削減 (2013年度製品比) ⇒ ○ 実績 73%削減	消費電力量(性能ベース) 65%削減 (2013年度製品比) ⇒ ○ 実績 74%削減	消費電力量(性能ベース) 70%削減 (2013年度製品比)
製品の環境性能の底上げ※	「エコシンボル」取得拡大	エコシンボル商品比率 80%以上 ⇒ ○ 実績 100%	エコシンボル商品比率 90%以上 ⇒ ○ 実績 91%	「エネルギースタープログラム」の適用拡大 2021年度開発機種 of 取得率90%以上
新規環境規格への対応	(2019) UAE RoHSへの適合対応 (2020) 新規禁止物質 PFOA含有製品や部品の 期限までの上市及び販売 完了、代替100%完了	新規開発モデル・継続生産モデル 適合対応 ⇒ ○ 対応完了	新規禁止物質PFOA含有製品や部品の期限 までの上市及び販売完了、代替化100%完了 ⇒ ○ 対応完了	米国TSCA新規禁止物質 PIP(3:1)(リン酸トリス)の代替化100%完了

※環境性能の底上げにつきましては、NEC独自基準のエコシンボルから、国際基準のエネルギースタープログラムの運用へシフトしていきます。

NECグループでは、独自の環境基準を定めて製品開発に取り組み、環境配慮型製品の創出に向け活動しています。2019・2020年度の当社新製品のうち39機種が、高い環境基準に適合した「エコシンボル」製品に認定されています。

■エコシンボルスター製品とは

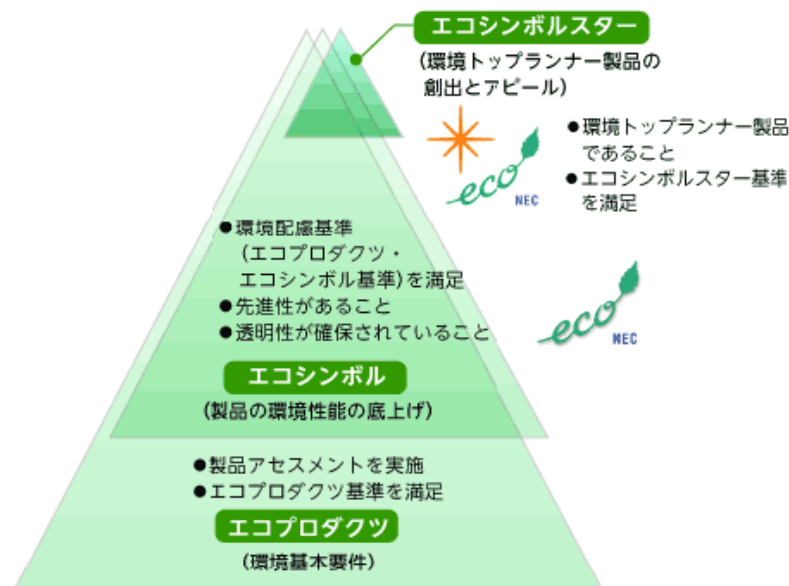
NEC製品の中で環境トップランナー製品として位置づけられた製品。従来製品比でCO₂ 排出量50%削減するなど厳しいエコシンボルスター基準に適合した製品。

■エコシンボル製品とは

エコプロダクツ製品の内、環境先進性やさらなる環境配慮を求めたエコシンボル基準に適合した製品。

■エコプロダクツ製品とは

NECが独自に定めた基本的環境要件となるエコプロダクツ基準をすべて満たしたことが確認された製品。



■主なエコシンボル取得製品

LCD-E241N-C



LCD-M651
LCD-M491

LCD-M551
LCD-M431



NP-UM383WLJL



NP-ME403UJL



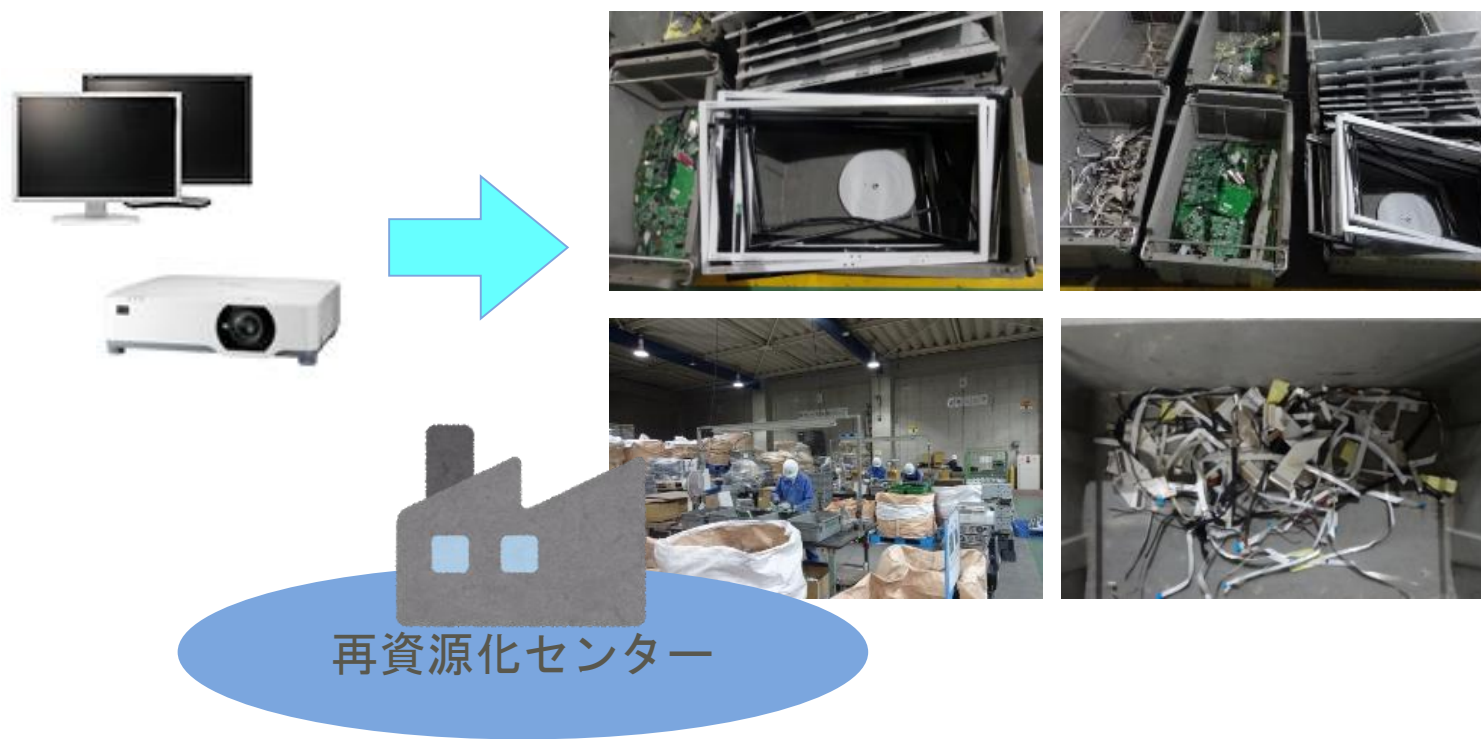
NP-ME423WJL



NP-MC393WJLWJL
/ NP-MC453XJL

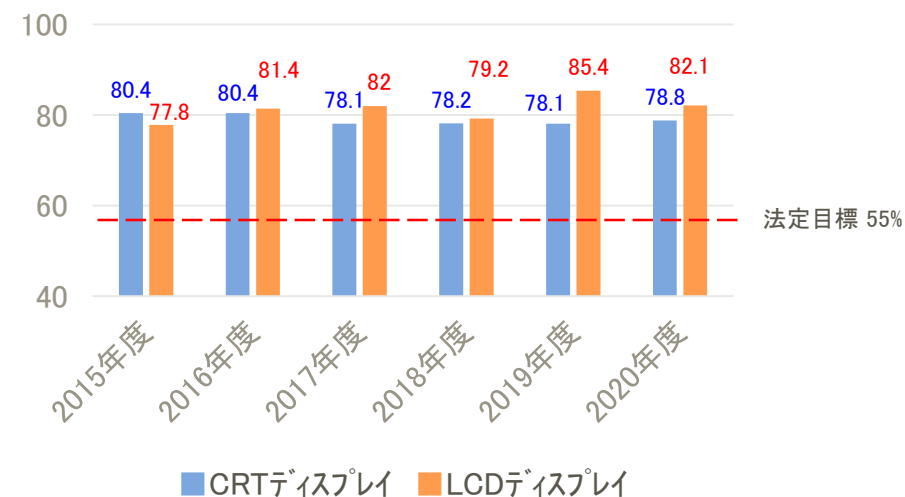


「資源の有効な利用の促進に関する法律（改正リサイクル法）」に基づき、使用済み当社製品の回収と再資源化システムを構築し、リサイクルを推進しています。
不用品として回収された製品は、素材ごとに分解しリサイクルを行い資源の有効利用を行なっています。



当社製品の資源再利用率推移

(単位: %)



CRT、LCDディスプレイは、資源再利用率として法定目標(55%以上)が定められております。

○国内におけるリサイクルシステムの詳細は当社HPをご覧ください
<https://www.sharp-nec-displays.com/jp/environment/recycle/index.html?>

持続可能な社会を目指し、環境に配慮した製品を提供していくため、環境負荷の少ない材料・部品・製品等を優先的に調達・購入する「グリーン調達」に取り組んでいます。

「グリーン調達」推進のために、お取引先への協力依頼「グリーン調達ガイドライン」としてまとめ、環境への注意事項や使用禁止物質の徹底等を広く発信しています。

グリーン調達（お取引先向け）

お取引先の皆様へ

「グリーン調達ガイドライン」「製品含有化学物質の調達制限に関する基準」について、NECグループの基準を当社も使用しています。
尚、各基準の文章番号は次の通り読み替えをお願いします。

文書番号

グリーン調達ガイドライン
環管通 -02-044 ⇒ EKSS-013

製品含有化学物質の調達制限に関する基準
環管通 -04-006 ⇒ EKSS-011

-  [グリーン調達ガイドライン（和文）](#)
-  [グリーン調達ガイドライン（英文）](#)
-  [グリーン調達ガイドライン（中文）](#)
-  [製品含有化学物質の調達制限に関する基準（和文）](#)
-  [製品含有化学物質の調達制限に関する基準（英文）](#)
-  [製品含有化学物質の調達制限に関する基準（中文）](#)

＜REACH/POPs PFOA規制への対応実績＞

2020年7月4日にREACH PFOA規制からPOPs PFOA規制に法体系が移行に伴う、PFOA含有製品の上市期限および販売期限が設けられました。

REACH PFOA規制：2020年7月4日上市期限（販売期限なし）
POPs PFOA規制：2021年1月4日販売期限

当社製品において、REACH PFOA規制の期限までに上市完了しました。

また、当社の成形品（製品や保守サービス品）はいずれもPFOA対象物質非含有です。

○当社ホームページにグリーン調達ガイドラインを掲載しております。
<https://www.sharp-nec-displays.com/jp/environment/supply/guideline.html>

当社では事業所における環境活動として、以下３点を中心に毎年活動目標を設定し取組を行っております。

(1)エネルギー使用量の削減 (2)廃棄物排出量の削減 (3)環境イベントや社内教育の実施による従業員の意識啓発

２０１９年度・２０２０年度の活動では、全社エネルギー使用量削減においては、当初の目標を達成することができました。

指標	活動項目	2019年度 目標と実績	2020年度 目標と実績	2021年度 活動目標
地球温暖化 対策の推進※1	エネルギー使用量の 削減	全社エネルギー使用量を 18年度実績より1%削減(654kL)する ⇒ ○ 実績 616KL(原油換算)	全社エネルギー使用量を 17年度実績より8%削減(982.0t-CO ₂)する ⇒ ○ 実績 853.6t-CO ₂ (CO ₂ 排出量換算)	全社エネルギー使用量を17年度実績より 12.1%削減(938.2t-CO ₂)する。
資源循環、 省資源の推進※2	廃棄物排出量の削減	STC廃棄物排出量(一廃+産廃)を 18年度実績(50.2t)以下に削減する ⇒ △ 実績 61.7t	19年度実績以上に産業廃棄物の有価率 (16.9%)を維持する ⇒ △ 実績 15.1%	20年度実績以上に産業廃棄物の有価率 (15.1%)を維持する
環境意識の 社内定着と 人材育成	環境イベント立案と実行 基本教育修了率100%	経営トップメッセージの発信 環境イベントの立案と実施 環境教育の実施と受講率100% ⇒ △(教育受講率:98.7%)	経営トップメッセージの発信 環境イベントの立案と実施 環境教育の実施と受講率100% ⇒ △(アニュアルレポート未発行)	経営トップメッセージの発信 環境イベントの立案と実施 節電取組(天井灯消灯に関する) 環境教育の実施と受講率100% 環境意識啓発のための情報発信

(○：達成度100%以上、△：達成度80%以上、×：達成度80%未満)

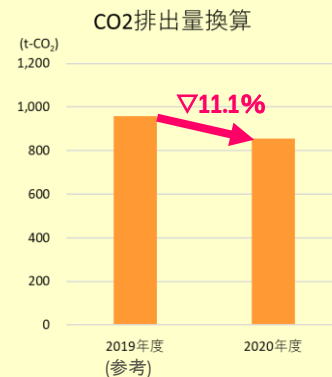
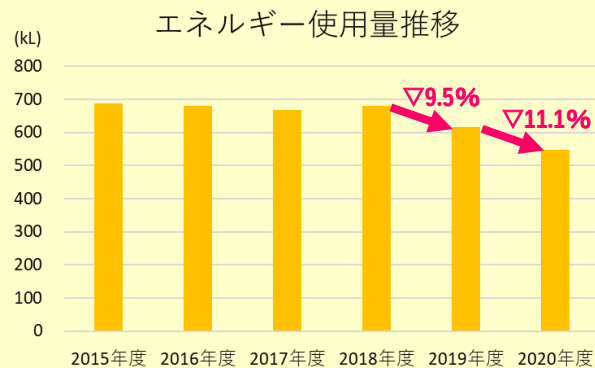
※1 ２０２０年度より、パリ協定の本格運用開始を受け、目標値をエネルギー使用量からCO₂排出量換算値に変更しました。

※2 ２０２０年度より、開発品の大型化に伴い、目標値を廃棄物排出量から産業廃棄物の有価率維持・向上に変更しました。

エネルギー使用量削減活動

2019年度は、例年よりも大幅にエネルギー使用量が削減されました。
主な理由は、NEC湘南テクニカルセンターの空調設備を入れ替え、ガスによる冷房運転を停止したことで、ガス使用量が前年の6割程度となったことが挙げられます。

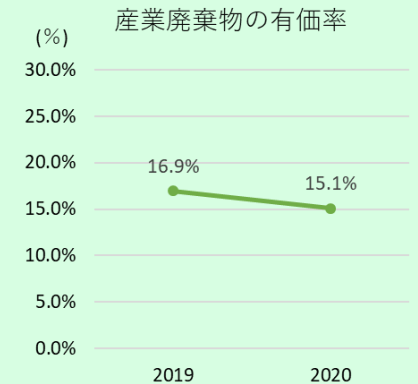
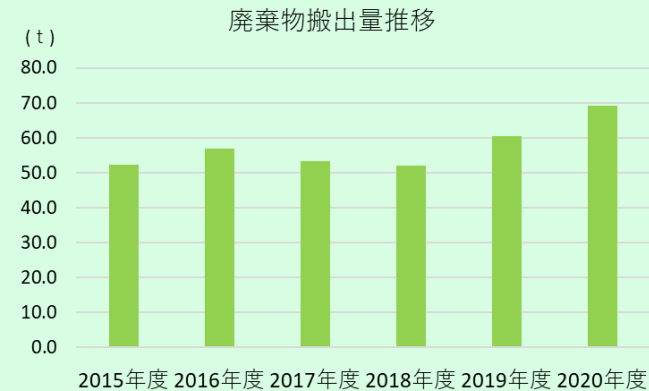
2020年度は、前年よりさらに大幅に削減されました。
主な理由は、Covid-19の感染拡大防止策としての緊急事態宣言を受け、テレワーク推進による従業員の出勤率低下や出勤状況に合わせた付帯設備の稼働、天井灯の消灯活動等が挙げられます。
また、パリ協定の本格運用開始を受け、CO2排出量換算値での集計・比較を開始しました。



廃棄物排出量削減活動

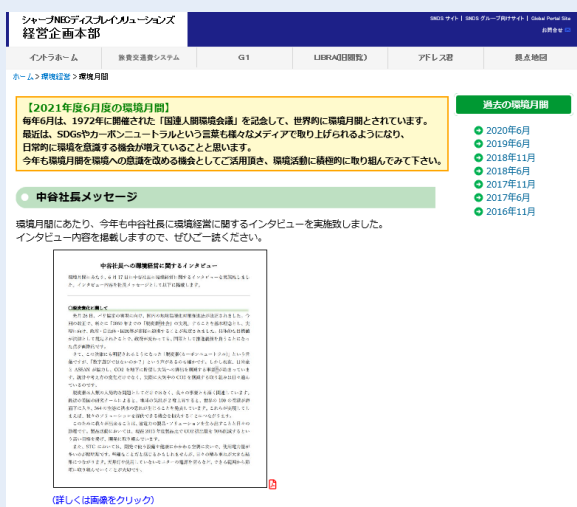
2019年度は、前年度に引き続き廃棄物の分別徹底化を行いました。大規模な組織改正とレイアウト変更を実施したことで、廃棄物排出量が前年度より増加してしまいました。また、開発品の大型化が進んできたことで、今後の廃棄物排出量の増加が想定されるため、翌年度の目標は、産業廃棄物の有価率維持・向上としました。

2020年度は、新体制への移行準備に伴う集中的な廃棄により、廃棄物排出量は前年より増加傾向となり、また、産廃の有価率も前年度を下回ってしまいました。今後は、更なる有価率向上のため、分別活動に確実に取り組んでまいります。

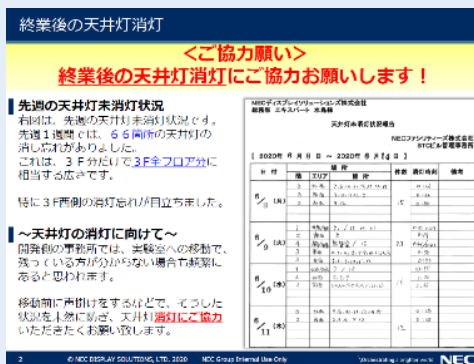


当社は、従業員の環境意識高揚と、環境活動を自発的に実践出来る人材を育むために、環境イベントや教育を継続して実施しております。

■環境月間HPによる情報発信
■社長インタビュー

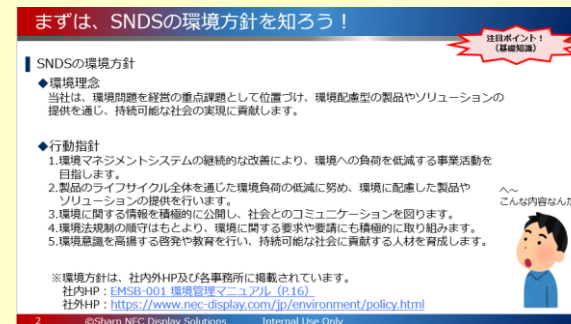


■天井灯消灯の取り組み



毎年1回役員も含む全従業員を対象とした環境基礎教育を実施しています。また、新入社員・中途採用者・派遣受入社員の入社時に環境基本教育を実施し、環境意識の定着化を図っています。

■ 従業員への環境基礎教育



■新入社員等への環境基本教育



プラスチックによる海洋汚染問題

海洋プラスチックによる海洋汚染が地球規模で広がり、近年では海洋中のマイクロプラスチック（※）の生態系に及ぼす影響が懸念されている。

世界経済フォーラムの報告書（2016年）では、2050年までに海洋中に存在するプラスチックの量が魚の量を超過すると予測しており、プラスチックの削減は喫緊の問題となっている。（※）サイズが5mm以下の微細なプラスチックごみ



従業員の環境意識向上のための活動の一つとして、NEC湘南テクニカルセンター近辺の清掃活動を毎年行っています。地域（大井町）主催の酒匂川統一美化キャンペーンへは毎年参加し、更に当社と近隣の高校と共同開催によるクリーンキャンペーンも年に2回実施しています。

近隣高校との共同開催によるクリーンキャンペーンは40回を超えて継続して実施しております。

※2020年度においては、感染症拡大防止のため、いずれも中止致しました。



大井町主催行事
酒匂川統一美化キャンペーンへの参加

従業員の家族も一緒に参加しています。



（写真は、2019年度実施時のものです。）



近隣高校との共同開催
(クリーンキャンペーン)
共通の通勤/通学経路を
ごみを拾っています



（写真は、2018年度実施時のものです。）

ご質問／ご意見等をお寄せください

ご質問／ご意見等がございましたら、お手数ですが
下記のお問い合わせ先からお寄せください。

■発行元

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社 経営企画本部

■所在地

〒258-8533

神奈川県足柄上郡大井町西大井686-1 NEC湘南テクニカルセンター

■本報告書の対象範囲

- ・対象期間 2019年度(2019年4月～2020年3月)
2020年度(2020年4月～2021年3月)

■発行年月 : 2021年7月

■お問い合わせ先

<https://www.sharp-nec-displays.com/jp/contact.html>

「その他、シャープNECディスプレイソリューションズに関するお問い合わせ」よりお願いいたします。

■弊社ホームページ

日本国内向サイト <https://www.sharp-nec-displays.com/jp/>

グローバルサイト <https://www.sharp-nec-displays.com/global/>

SHARP / NEC

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社